

2022年9月26日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株式会社三菱UFJ銀行

アジア・トランジション・ファイナンス・スタディ・グループの最終報告書の公表について

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下 MUFG）の連結子会社である株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下 当行）は、当行が参加するアジア・トランジション・ファイナンス・スタディグループ（以下 ATFSG）が、本日、「ATF活動レポート」及び「ATFガイドライン」を公表したことをお知らせいたします。

1. ATFSGについて

ATFSGは、2021年6月にASEANエネルギー大臣特別会合で提唱された日本政府が掲げる「アジア・エネルギー・トランジション・イニシアティブ（AETI）」に基づき、「アジア版トランジション・ファイナンスの考え方の提示・普及」を目的に、民間金融機関が主導し、2021年10月に発足しました。

ATFSGには、邦銀、アジアおよび世界の主要金融機関の他、開発銀行、輸出信用機関、政府機関などが参加しております。当行は事務局メンバーとして、ATFSGでの議論を牽引し、1年間にわたり十数回の会合を通じて、トランジション・ファイナンスの重要性、取り組みにあたっての課題や検討すべきポイント、各国政府への提言事項など、トランジション・ファイナンスの促進に関する様々な議論を重ねてまいりました。

2. ATFSGの活動と成果

本日、ATFSGは、アジア経済の持続的な成長に繋がる「公正かつ秩序あるトランジション」を目指して、以下の2つの成果物を公表しました。

(1) ATF 活動レポート(Asia Transition Finance Activity Report)

ATFSGの参加メンバーや活動内容、またトランジション・ファイナンスに取り組む上で必要となる公的機関による支援などの提言事項を纏めています。

https://www.aggpm2022.org/downloads/Activity_Report_1st_Edition.pdf

(2) ATF ガイドライン(Asia Transition Finance Guidelines)

主に金融機関がトランジション・ファイナンスを検討する際のプロセスやポイントを整理、またケース・スタディを活用してガイドラインの考え方を例示するなど、実務的な指針を提供しています。

https://www.aggpm2022.org/downloads/ATF_Guidelines_1st_Edition.pdf

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループは、2021年5月に「MUFGカーボンニュートラル宣言」を発表し、お客さまの脱炭素化に向けた取り組みの支援を進めております。当該宣言の下、当行はATFSGの活動を通じて得た知見やネットワークも活用し、アジアの現実的かつ段階的なエネルギー・トランジションの実現に向け、貢献してまいります。

以上